

ファミ・サポミニ通信

58 2018/4月

4月より「さん・さん」に異動になりましたこども課企画参事の戸田博人です。

ファミ・サポの事業に携わるのは初めてですが、提供会員の方、依頼会員の方をはじめたくさんの方々の力でこの事業が成り立っていると伺っています。より利用しやすい事業に向け、アドバイザーやスタッフの方々と力を合わせて取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

私ごとですが、約20年前、社会福祉事務所で主に児童を対象とした仕事に従事していました。平成12年がファミ・サポの設置の年ですから、ファミ・サポの開設に向け、当時の担当者が忙しく準備していたのが記憶に残っています。

発足当時は、全会員100人程度だったのが、今では1000人を超えるほどの規模まで“成長”していると伺い驚かされるばかりです。まだまだ潜在的な需要に対応できる事業であると思っております。安心して利用者が預けられ、預かる人が気持ちよく活動できるような環境づくりが必要と考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



今年度の行事予定

5月以外

会場は全て「さん・さん」

4月



5月30日(水)

10:30~12:30

出前ミニさろん &
提供会員交流会

出前ミニさろん
提供会員交流茶話会
会場：成名公民館

6月6日(水)

10:30~12:30

子育てサポート講習会

「安全・事故予防」
～役立つ子どもの応急手当～
講師：津山圏域消防組合職員

7月



8月2日または9日(木)

10:30~12:30

子育てサポート講習会

「子どもの世話」
～子どもの発達別事故防止の
ポイント～

講師：津山市健康増進課保健師

9月



10月14日(日)

10:30~12:30

子育てサポート講習会

「病気・看護」
～知っておきたい子どもの
病気と対応のしかた～

講師：松尾直光さん
(河原内科・松尾小児科
クリニック医師)

11月予定

提供会員交流会

会員や市民が交流できる
楽しい催しを計画中。
ご参加ください。

12月8日(土)

または9日(日)

10:30~12:30

「さん・さん祭り2018」
・ちょっぴり早い?クリスマス会
・活動展示(文化展示ホール)

1月31日(木)

10:30~12:30

子育てサポート講習会

「栄養と食生活」
～子どもの発達に応じた食事～
講師：津山市健康増進課栄養士

2月



3月



行事については
広報津山のけいじばんで随時案内

会員のページ

サブ・リーダーさんの紹介は、いよいよ今回の小林喜代子さんと四木美代子さんが最後です。



～*～ 小林喜代子さんにお尋ねしました ～*～

Q:「ミニサロン」や「顔合わせ」で多くの依頼会員さんと触れ合ってくださいますがどのようなお気持ちですか？

A:「ミニサロン」での出会いはとても楽しいです。初めての方、時おりの方、毎回来られる方などいろいろですが、会う度に愛らしく育てている姿に接し、「元気に大きくなあれ！」「ステキなママをしているね。」「大丈夫よ。」と心の中でつぶやいています。ほっとできたり、子の育ちを垣間見られたりできる「ミニサロン」は大切な場所に思えます。

また、知らない人に大切な子どもを託すという不安はあるけれど、「顔合わせ」でお互いが出会うことで子どもの様子や親の思いを伝えられますし、何より、困った時にいつでも依頼できる安心材料になっていると思います。

かつて、私が子育てと仕事の両立に奮闘していた頃、子どもが病気でも仕事が休めなくて切ない思いをした経験があります。提供会員となって、同じ思いを受け止めながら、大切なお子さんをお預かりさせていただける喜びも味わわせてもらっています。

Q:提供会員の活動について感想やお気付きのことがあればお聞かせください。

A:「提供会員に登録はしたけれど、依頼が無い。役立ってないのでは？」との声を聞くことがあります。依頼が無いのは、子育てで困ったことがあっても他の方法で解決できている証と思い、また、登録していることが子育ての安心サポートにつながっている支援のあり方と思っています。私は、「できる時に、お役にたてば」と言う気持ちの提供会員です。



～*～ 四木美代子さんにお尋ねしました ～*～

Q:娘さんご夫婦のお仕事の都合で、お孫さんを数年間預かりお世話をしてもらいましたが、お孫さんとの生活はどうでしたか？

A:夫婦二人でのんびり生活していたので、初めは孫との生活に戸惑ったこともありましたが、世話は最低限のことができれば良いと思い、孫には自由に生活させてあげました。

孫の寂しそうな様子を見て、同じ目線で「寂しいな～」「たいぎいな～」と共感するようにしました。孫も親がそばにいないぶん、何でも自分で考え決めて行動しました。例えば、トイレ、風呂の掃除をして小遣いをもらうなど…。ただ、野球教室への送り迎えもあり少し大変でしたが、他の保護者の方々の助けもあり、どうにかやってこられました。

今春、孫は高校への進学に伴い親元に帰りました。いなくなって、食事の面や洗濯の他、気を張ることが無くなりほっとしている一方、何だか忘れ物をしているような気持ちになることもあります。夫は、構う相手がいなくなり少し物足りなく思っているようです。

Q:サポートをお願いした時に、ご自分のその日の段取りを変更して受けてくださることがありますが、どのような思いからですか？

A:皆さん困ってサポートを申し込まれていると思うので、できることなら何とかお手伝いしようと考えています。

私自身、まだファミ・サポのない時代に子育てをしましたが、困った時には近所の人に頼んで面倒をみてもらったことが何回もあります。ファミ・サポで以前のような関係が築けたらいいと思っています。

ファミ・サポ補償保険についてご連絡

センターでは、会員全員が会員向け補償保険に加入しています。(自己負担なし)

顔合わせ、サポート活動、交流会・講習会などに参加中に傷害を被った時に補償されます。

～会員傷害保険(提供会員)や児童傷害保険の例～ (補償例)

- ・子どもが階段から落ちてけがをした
- ・提供会員が送迎の途中、車の事故でけがをしたなど

(対象とならない例)

- ・むち打ち症、腰痛で他覚症状のないもの
- ・脳疾患、疾病、心神喪失などで被った傷害
- ・細菌性食物中毒
- ・地震、噴火、またはこれらによる津波などで被った傷害
- ・戦争・暴動などで被った傷害など

*詳しくはセンターにお問合せください

お願い

提供会員の皆さんへ

元気でサポートしていただくため、日頃から健診を受けるなど健康管理をしてください。

全会員の皆さんへ

登録時より変更が生じた方はご連絡ください。

- ・引越しをした
- ・電話番号が変わった
- ・子どもが生まれた
- ・入園、入学をしたなど

顔合わせをした相手やあなたの地区のサブ・リーダーの電話番号を登録しておきましょう。(別紙をご覧ください)

サブ・リーダーが交替した時には、新たなサブ・リーダーの登録をしてください。

ファミ・サポには
アドバイザーが2人
います。

アドバイザー歴17
年の原朋美とアドバ
イザー歴14年の太安
和恵です。

ファミ・サポのこ
とでご意見やご要望
をお聞かせいただけ
たらと思っています。
これからもどうぞよ
ろしくお願いします。

アドバイザーの
ふぁみばなし
～会員さんと
話しているのはだあれ?～

皆さんが登録、顔合
わせで来所した時や
電話の時、対応してい
る者です。

会員同士をつなぎ、
サポート活動をコー
ディネートする役割
です。

こんな私たちが、担当
の職員と共に、6人のサ
ブ・リーダーさん、両方
会員、提供会員の皆さん
のお力を借りながら
日々奮闘しています。

ふたりでいつ
も、「ああしよう」
「こうしよう」と相
談しながら調整し
ています。

子育て中の皆さん
とお手伝いくださっ
ている皆さんの力に
なりたいと思ってい
ます。

6月末までに
お知らせください

会員の皆さんにお尋ねします

依頼会員さんで
一番下の子どもさんが
小学校を卒業した方、
ご連絡ください！

どちら
ですか？

提供会員になる

今、サポート可能

将来、サポート可能

退会する

退会届を提出
または、電話連絡

どのようなサポートを
していただけますか？

両方会員さんで
一番下の子どもさんが
小学校を卒業した方、

今後は、自動的
に提供会員に
変更されます

退会希望の方は
退会届を提出
または、電話連絡

提供会員さん！
いつもファミ・サポに
ご理解、ご協力ありが
とうございます。
近況をお知らせく
ださい。

どちら
ですか？

サポート可能

ご無沙汰の方、
近況を教えてください。

状況が変わり、
サポートできな
いので退会する

退会届を提出
または、電話連絡

依頼会員から

ファミ・サポのここが知りたい

提供会員から

Q：登録後、利用した
ことが無いけれど
まだ頼めるの？

A：サポートできる子
どもさんは、小学校
6年生までですの
で、登録後何年経っ
ていても6年生ま
でなら利用できま
す。

Q：入会した時と状況
が変わったけれど・・・

A：現在の状況（住所
電話番号・勤務先・出
産・子どもの入園、就
学など）をお知らせく
ださい。

必要に応じて提供会
員さんを紹介します。

Q：依頼があった時、
用事があったら断
れるの？

A：はい、大丈夫です
よ。そんな時のため
に、依頼会員には他の
人も紹介しています
ので、その人に頼いま
す。

Q：会員登録したのに一
度もサポートの依頼が
無いのだけれど・・・

A：依頼会員の中には、
もしもの時に備えて登録
している人も大勢いま
す。
依頼があるまでお待ち
ください。その間、「ミニ
さろん」をお手伝いいた
だけたら助かります。

お問い合わせ

津山ファミリー・サポート・センター

TEL：31-8753 FAX：31-2534

〒708-8520

津山市新魚町 17 番地

アルネ・津山 5 階「さん・さん」内

<開館時間> 月・水～金曜日 10:00～19:00

土・日 10:00～18:00

<休館日> 毎週火曜日・祝日・年末年始

会員数 1028 人（依頼会員：542 人 提供会員：430 人 両方会員：56 人

（H30/4/30 現在）